

# 平成 31 年度の予算

平成 31 年度予算をお知らせします

※当初予算合計※

610 億 8,600 万円 前年度対比 6.6% 減

一般会計 351 億円 (前年度対比 9.5% 減)  
特別会計 159 億 2,700 万円 (前年度対比 5.8% 減)  
公営企業会計 100 億 5,900 万円 (前年度対比 3.4% 増)

※公営企業会計予算は、収入と支出を比較し多い方で表示。

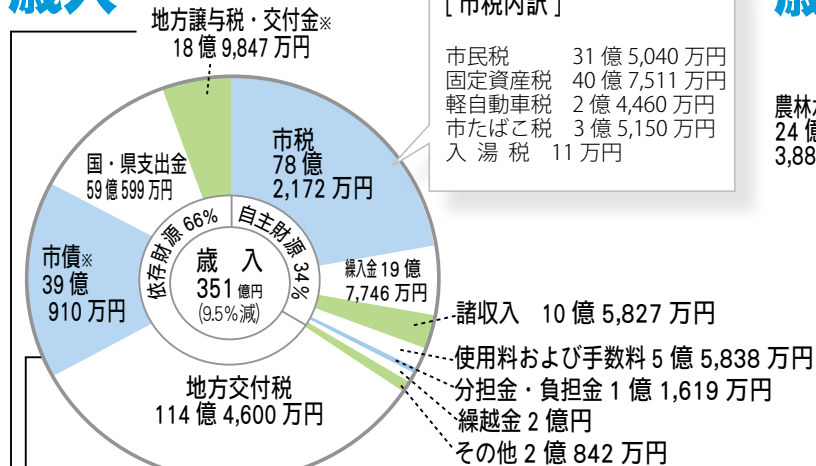
特集  
まちのお金の使い道



## ① 一般会計 351 億円

前年度対比 9.5% 減  
福祉や教育、道路整備などにかかる基本的な会計です。

### 歳入



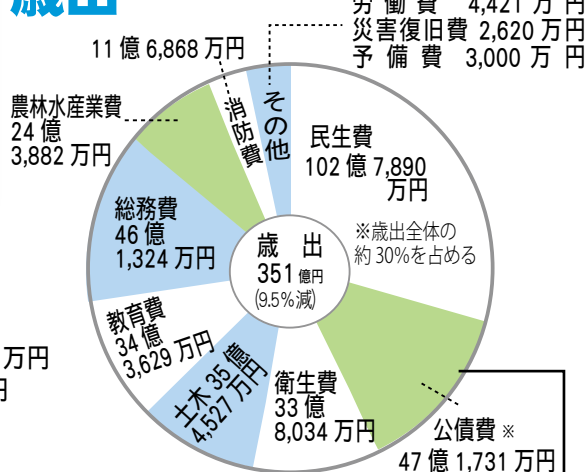
#### ※ [地方譲与税・交付金]

・地方譲与税…地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、森林環境譲与税  
・交付金…地方消費税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

#### ※ [市債]

道路整備や学校建設など、一度に多くのお金がかかる事業は、その年の収入だけではまかないきれないので、国や銀行などからお金を借りて実施します。このお金を市債といいます。健康センターミルネや看護専門学校の完成などにより、前年度対比 45.1% の大幅減になっています。

### 歳出



#### ※ [公債費]

市債 (借金) の元金と利子の返済に要するお金。平成 17 年度から平成 30 年度までに約 194 億円の繰上償還 (返済) を行うことにより、市債残高が平成 17 年度末と比べて約 93 億円減少する見込みです。前年度市債借入見込額の増により、公債費が前年度対比 1 億 8,229 万 6 千円の増額になっています。

### 二般会計歳出

※総務費 テレビ難視聴解消事業、資産税賦課徴収事業などの増額により、前年度対比 3.4% の増加。  
※民生費 幼児教育・保育推進事業など増加要因はあるものの、幼保一元化事業の減額などにより、前年度対比 10% の減少。  
※衛生費 ミルネ診療所の開設など増加要因はあるものの、看護専門学校特別会計施設整備費繰出金などの減額により、前年度対比 45.1% の減少。  
※農林水産業費 有機センター管理事業、地籍調査事業などの増額により、前年度対比 4.5% の増加。  
※商工費 企業誘致推進事業、商工振興事業などの増額により、前年度対比 12.9% の増加。  
※土木費 国庫交付金等道路整備事業、下水道事業会計繰出金などの減額により、前年度対比 0.8% の減少。



## 「飛躍の 丹波市元年」 2019」

平成31年度は、これまでの準備を結実させ、飛躍の年になるよう各事業に取り組みます。また、希望ある持続可能な自治体経営を目指します。

当初予算は、一般会計が351億円で、前年度対比9.5%減少。特別会計と公営企業会計を含めた総額は、610億8,600万円で、前年度対比6.6%減少しました。

これらの予算をもとに、中長期的な視点を見据えた将来ビジョンを分かりやすく市民の皆さんに示し、市民との意思疎通を欠かさず、「聞く」「話す」「決める」をモットーに市政を進めていきます。



## ② 特別会計

特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計です。

△は前年度対比減

会 計 別	主な使い道	予算額	増減率 (%)
国民健康保険特別会計事業勘定	国民健康保険加入者を対象とした医療給付	69 億 4,000 万円	△ 3.3
国民健康保険特別会計直診勘定	青垣診療所の運営	2 億 2,980 万円	4.4
介護保険特別会計保険事業勘定	65 歳以上で要介護認定を受けた対象者への介護給付	72 億 6,400 万円	4.7
介護保険特別会計サービス事業勘定	地域包括支援センターの運営	20 万円	△ 99.1
後期高齢者医療特別会計	75 歳以上の方を対象とした医療給付	9 億 6500 万円	6.5
訪問看護ステーション特別会計	在宅介護支援サービスの提供	4,080 万円	117.0
地方卸売市場特別会計	卸売市場の管理	260 万円	0.0
駐 車 場 特 別 会 計	月極・一時駐車場施設の管理	2,110 万円	86.7
看護専門学校特別会計	丹波市立看護専門学校の運営	2 億 4,650 万円	△ 82.6
農業共済特別会計 (収益的収支)	農業共済金の支払いなど	2 億 1,700 万円	6.2
総 合 計		159 億 2,700 万円	△ 5.8

歳入全体に占める自主財源の割合が高いほど、自主性・安定性があるとされています。

### 自主財源

市独自の収入  
119 億 4,044 万円

### 依存財源

国や県からの補助など  
231 億 5,956 万円

### 今後の課題！

「自主財源」の比率は34%で、中長期的にみても市税を中心とした自主財源を増やし、財政基盤を強化することが必要です。



## ③ 公営企業会計

地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

会 計 名	主な使い道	予算額	増減率 (%)
水道事業会計	施設・設備などの維持管理・水道施設	38 億 2,900 万円	9.5
下水道事業会計	整備など	62 億 3,000 万円	0.0
企業会計合計		100 億 5,900 万円	3.4

注1) 公営企業会計の予算額は、収入と支出を比較し、多い方で表示しています。

### 【用語解説】

#### \* 地方交付税

市が一定水準の事務を行うことができるよう、自治体間の税収の差を調整するため国から交付されるお金。使い道は、市の自主性に任されている。

#### \* 国・県支出金

国や県から交付されるお金。特定の事業などに対して交付されるため、使い道が限定されている。

#### \* 繰入金

特別会計など一般会計以外の会計から繰り入れるお金や、積み立てた貯金（基金）を取り崩したお金など。

**\* 消防費** 消防団管理事業、消防活動車両整備事業などの増額により、前年度対比8.3%の増加。  
**\* 教育費** 氷上回廊水分解点整備事業などの増加要因はあるものの、小学校施設整備事業、中学校管理事業の減額により、前年度対比11%の減少。  
**\* 公債費** 前年度市債借入見込額の増額により、前年度対比4%の増加。

**継続 「強くてやさしい安心社会」をめざして  
復興5年イベント シンポジウム開催**

平成26年8月の丹波市豪雨災害から5年を迎え、被災地における災害の教訓を広く発信し、今後の防災、減災へとつなげるための復興5年イベントを開催します。

とき：8月18日（日）

ところ：ライフピアいちじま・三ツ塚史跡公園

【予算額】236万6千円

復興推進室 ☎ 85 - 4622

②安全・安心なまちづくり

## 平成31年度予算

「飛躍の“丹波市元年”2019」

10個の重点施策から主な事業をピックアップ

**継続 地域医療の中核拠点の整備  
健康センターミルネ整備事業**

平成28年度に着工した「健康センターミルネ」の整備が完了し、市の保健、医療、福祉、介護を担う施設として開設します。

【予算額】

2億185万8千円

地域医療課 ☎ 82 - 4611



③保健・医療・福祉・介護の連携

**継続 シティプロモーションの集大成  
シティプロモーション推進事業**

2年間の取り組みの成果を活かしながら、ターゲットイヤーとする平成31年度にシティプロモーションの集大成としてさらに関連事業を展開し、「訪れたい、交流したい、買ってみたい、住んでみたい、丹波市」の持続的な発展に向けて取り組みます。

【予算額】2,891万7千円

シティプロモーション推進室 ☎ 88 - 5600

①シティプロモーションによる地方創生

**拡充 日常生活を支える公共交通の充実  
鉄道・路線バス・デマンド型乗合タクシー**

各公共交通の連携した利活用が図られるよう、バランスを重視しながら、公共交通の維持・発展を目指します。

■新たな取り組み

・路線バス再編に伴う運行支援の拡充・利用増進施策の開始 ほか

【予算額】1億4,107万3千円

都市創造課 ☎ 88 - 5360

④くらしを支える都市基盤の構築

**新規 市民と共にこれからの未来を考える  
市制施行15周年記念事業**

11月に丹波市市制施行15周年を迎えるのを記念して、式典や関連イベントを実施し、市民とともに祝い、これからの丹波市の未来を考えていくきっかけとします。

【予算額】335万円

総務課 ☎ 82 - 1002



①シティプロモーションによる地方創生

**新規 創業から経営力向上までの相談機能を充実  
丹波市産業サポートセンター（仮称）事業**

市内事業者の新たな事業活動をサポートするため、コーディネーターやアドバイザーを設置するなど、フォローアップ体制を整えた支援拠点として、丹波市産業サポートセンター（仮称）を設置します。

【予算額】1,120万円

新産業創造課 ☎ 74 - 1464



⑤産業振興の強化・充実

**新規 「氷上回廊」を広く PR  
水分れ資料館のリニューアル**

来年8月のリニューアルオープンをめざし、開館から約30年が経過した水分れ資料館を「氷上回廊」の特性を総合的に発信できる施設へとリニューアルします。

【予算額】

1億1,519万5千円

文化財課 ☎ 70 - 0819



①シティプロモーションによる地方創生



